



## 2021年12月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年5月14日

上場会社名 株式会社 妙徳

上場取引所 東

コード番号 6265 URL <https://www.convum.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 伊勢 幸治

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員 (氏名) 泉 陽一

TEL 03-3759-1491

四半期報告書提出予定日 2021年5月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年12月期第1四半期の連結業績(2021年1月1日～2021年3月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第1四半期	610	9.0	106	23.2	115	24.8	78	28.1
2020年12月期第1四半期	560	7.8	86	5.7	92	6.6	61	8.8

(注) 包括利益 2021年12月期第1四半期 95百万円 ( %) 2020年12月期第1四半期 8百万円 ( 86.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第1四半期	50.61	
2020年12月期第1四半期	39.58	39.57

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年12月期第1四半期	5,280	4,837	91.1
2020年12月期	5,241	4,772	90.5

(参考) 自己資本 2021年12月期第1四半期 4,807百万円 2020年12月期 4,745百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期		20.00		20.00	40.00
2021年12月期					
2021年12月期(予想)		15.00		15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2021年12月期の連結業績予想(2021年1月1日～2021年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,169	7.9	185	11.8	202	12.7	134	12.3	86.65
通期	2,200	0.8	268	21.0	288	19.3	189	22.5	121.99

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年12月期1Q	1,657,000 株	2020年12月期	1,657,000 株
期末自己株式数	2021年12月期1Q	100,416 株	2020年12月期	100,416 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年12月期1Q	1,556,584 株	2020年12月期1Q	1,554,103 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、新型コロナウイルス感染症については収束の目処はつかないものの、米国を含む世界的なワクチン接種の開始による経済活動への明るい兆しも見え始め、中国においては、生産活動の正常化が進み、5G関連や二次電池等の設備投資が積極的に行われました。日本経済においては、新型コロナウイルス感染症の影響により各業種において設備投資に消極的な姿勢が見られる一方で、半導体関連設備は徐々に回復基調にありました。

このような環境下、当社グループは、将来を見据えた主力工場の増築を進め、生産性の向上、新製品開発と主力製品の基礎研究を強化する取り組みを行いました。販売面においては、新型コロナウイルス感染症の影響による営業活動及び展示会等の自粛の中、物流業界及び食品業界向けのロボット関連製品の販売に注力しました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、連結売上高は610,485千円（前年同期比109.0%）、連結経常利益は115,581千円（前年同期比124.8%）、親会社株主に帰属する四半期純利益は78,778千円（前年同期比128.1%）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

(日本)

製造現場における人手不足を背景に、製造工程の省人化や自動化に向けたロボットハンド関連製品の拡販と電子部品業界の需要取り込みを中心に営業活動を展開してまいりました。新型コロナウイルス感染症の拡大による先行き不安から、足元での設備投資の縮小はありましたが、5G関連を含めた半導体装置の需要が高まりました。この結果、売上高は429,383千円（前年同期比103.9%）となりました。営業利益については96,005千円（前年同期比105.5%）となりました。

(韓国)

半導体製造装置業界や液晶関連設備業界への製品投入を行い、他方では、一般産業機器の自動化装置への拡販活動を行いました。一部、新型コロナウイルス感染症拡大の不安要素はありましたが、設備投資は底堅く推移しました。この結果、売上高は111,593千円（前年同期比130.9%）となりました。営業利益については2,563千円（前年同期は10,446千円の営業損失）となりました。

(中国)

米国との通商問題の影響はあるものの、新型コロナウイルス感染症は収束へ向かい、中国全土での生産活動や設備投資は回復基調となり、アジア周辺諸国へも設備投資が展開され、売上高は37,595千円（前年同期比135.3%）となりました。営業利益については5,261千円（前年同期比136.6%）となりました。

(その他)

タイ国では、タイ国及び周辺諸国での自動化設備への拡販活動を引き続き推進し、タイ国内では自動車関連設備、食品関連設備への製品投入を積極的に行いました。また、米国子会社においては新規顧客開拓と、既存販売店への拡販活動を行いました。当初の新型コロナウイルス感染症の自粛影響もあり、売上高は31,913千円（前年同期比94.2%）となりました。営業利益については2,484千円（前年同期比130.5%）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末において、流動資産は前連結会計年度末に比べ40,824千円増加し、3,043,681千円となりました。これは主として、現金及び預金が49,322千円、受取手形及び売掛金が37,935千円増加したのに対し、電子記録債権が18,103千円減少、製品が15,217千円、仕掛品が18,324千円減少したことによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ2,139千円減少し、2,236,411千円となりました。これは主として、繰延税金資産が3,308千円、無形固定資産が2,420千円増加したのに対し、有形固定資産が10,488千円減少したことによります。

この結果、資産合計は、前連結会計年度末に比べ38,685千円増加し、5,280,092千円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べ21,987千円減少し、288,228千円となりました。これは、支払手形及び買掛金が13,867千円、賞与引当金が22,231千円増加したのに対し、未払法人税等が44,973千円減少したことによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ4,154千円減少し、154,195千円となりました。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べ26,141千円減少し、442,424千円となりました。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べ64,826千円増加し、4,837,667千円となりました。これは主として利益剰余金が47,646千円増加したことによります。

その結果、自己資本比率は91.1%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2021年2月12日に公表した2021年12月期の第2四半期累計期間の連結業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日(2021年5月14日)公表いたしました「第2四半期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,005,509	2,054,832
受取手形及び売掛金	314,348	352,283
電子記録債権	220,777	202,673
製品	195,993	180,776
仕掛品	145,124	126,799
原材料	93,691	102,757
その他	27,813	24,120
貸倒引当金	△401	△561
流動資産合計	3,002,856	3,043,681
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,406,079	1,409,173
減価償却累計額	△801,812	△813,049
建物及び構築物(純額)	604,266	596,123
機械装置及び運搬具	1,041,088	1,029,880
減価償却累計額	△747,173	△749,413
機械装置及び運搬具(純額)	293,915	280,466
土地	701,876	702,218
その他	777,411	797,237
減価償却累計額	△667,708	△676,774
その他(純額)	109,703	120,463
有形固定資産合計	1,709,761	1,699,272
無形固定資産	68,248	70,668
投資その他の資産		
投資有価証券	368,854	369,240
繰延税金資産	5,760	9,069
その他	85,925	88,159
投資その他の資産合計	460,540	466,469
固定資産合計	2,238,550	2,236,411
資産合計	5,241,407	5,280,092

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	44,488	58,355
未払法人税等	87,935	42,962
賞与引当金	28,952	51,183
その他	148,840	135,727
流動負債合計	310,216	288,228
固定負債		
退職給付に係る負債	145,408	140,551
繰延税金負債	24	34
その他	12,917	13,609
固定負債合計	158,349	154,195
負債合計	468,565	442,424
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	748,125	748,125
資本剰余金	1,012,960	1,012,960
利益剰余金	2,972,712	3,020,359
自己株式	△119,724	△119,724
株主資本合計	4,614,073	4,661,720
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	121,742	120,561
為替換算調整勘定	9,460	25,447
その他の包括利益累計額合計	131,202	146,009
非支配株主持分	27,564	29,938
純資産合計	4,772,841	4,837,667
負債純資産合計	5,241,407	5,280,092

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2020年1月1日 至2020年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2021年1月1日 至2021年3月31日)
売上高	560,222	610,485
売上原価	238,799	286,340
売上総利益	321,422	324,145
販売費及び一般管理費	235,140	217,831
営業利益	86,282	106,314
営業外収益		
受取利息	2,349	1,424
為替差益	648	5,148
受取地代家賃	2,806	3,152
その他	2,836	1,917
営業外収益合計	8,640	11,642
営業外費用		
売上割引	40	83
減価償却費	1,893	1,891
その他	390	399
営業外費用合計	2,323	2,374
経常利益	92,598	115,581
特別利益		
固定資産売却益	—	371
特別利益合計	—	371
特別損失		
固定資産除却損	0	765
特別損失合計	0	765
税金等調整前四半期純利益	92,598	115,188
法人税、住民税及び事業税	36,058	37,610
法人税等調整額	△5,467	△2,754
法人税等合計	30,590	34,856
四半期純利益	62,007	80,332
非支配株主に帰属する四半期純利益	503	1,554
親会社株主に帰属する四半期純利益	61,504	78,778



## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2020年1月1日 至2020年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2021年1月1日 至2021年3月31日)
四半期純利益	62,007	80,332
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△27,538	△1,180
為替換算調整勘定	△25,754	16,806
その他の包括利益合計	△53,292	15,626
四半期包括利益	8,715	95,958
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	10,493	93,585
非支配株主に係る四半期包括利益	△1,777	2,373

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業的前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	日本	韓国	中国	計		
売上高						
外部顧客への売上高	413,332	85,224	27,787	526,343	33,878	560,222
セグメント間の内部売上高 又は振替高	69,350	29,224	—	98,575	—	98,575
計	482,683	114,448	27,787	624,919	33,878	658,797
セグメント利益又は損失(△)	90,973	△10,446	3,851	84,378	1,903	86,282

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない所在地セグメントであり、「タイ」及び「米国」であります。

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	84,378
「その他」の区分の利益	1,903
セグメント間取引消去	—
四半期連結損益計算書の営業利益	86,282

## II 当第1四半期連結累計期間(自 2021年1月1日 至 2021年3月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	日本	韓国	中国	計		
売上高						
外部顧客への売上高	429,383	111,593	37,595	578,572	31,913	610,485
セグメント間の内部売上高 又は振替高	67,156	25,751	—	92,907	—	92,907
計	496,540	137,344	37,595	671,479	31,913	703,393
セグメント利益	96,005	2,563	5,261	103,829	2,484	106,314

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない所在地セグメントであり、「タイ」及び「米国」であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容  
(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	103,829
「その他」の区分の利益	2,484
セグメント間取引消去	—
四半期連結損益計算書の営業利益	106,314